

令和2年度 ビジネス交流会

コロナ禍における認知症介護の支援機器はどうあるべきか

～コロナ禍における介護の現状、支援機器の開発方向性について最新の情報提供を！～

3月15日(月)14:00～17:40

定員 **30名**

参加費 **無料**

千葉市産業振興財団

ZOOMによるオンライン交流会

認知症介護イノベーションコンソシアムCHIBA

「コロナ禍における介護現場の現状とニーズ」

14:10-14:30 千葉大学大学院看護学研究科 訪問看護学領域 教授 諏訪 さゆり 氏

「コロナ禍における認知症介護支援に適用可能な工学技術」

14:30-14:50 千葉大学フロンティア医工学センター 教授 兪 文偉 氏

「コロナ禍における、介護支援機器の産学連携による開発事例とポイント」

14:50-15:10 株式会社アイ・メデックス 代表取締役社長 市田 誠 氏

「コロナ禍の介護に関する政策課題と今後」

15:10-15:30 千葉市保健福祉局 高齢障害部 介護保険管理課 課長 藤原 一清 氏

15:40-17:40

ポスターセッション

「植パズで心も体も生き生き」

株式会社 アトリエPOSY 代表取締役社長 松戸 圭子 氏

「看護学研究が今まさに実施している産学連携のご紹介」

千葉大学大学院看護学研究科 助教 雨宮 歩 氏

「医療、介護分野に応用可能な弊社の技術」

株式会社 松栄電子研究所 代表取締役 王 焱 氏

「介護ロボットの企画・提案に必要な視点 ～介護ロボットアイデアチャレンジの経験から～」

千葉大学大学院看護学研究科 博士後期課程 澤田 幸穂 氏

「学生が介護ロボットを作ってみた」

千葉大学大学院看護学研究科 博士前期課程 石坂 晴奈 氏

「コロナ禍の介護現場からの課題と支援機器への要望 ～訪問看護の視点から～」

千葉大学大学院看護学研究科 博士後期課程 高橋 真理奈 氏 (訪問看護師)

「医療・福祉でデジタルトランスフォーメーション」

WIRE 株式会社 代表取締役 中山 誠健 氏 (千葉大学 予防医学センター 特任准教授)

主催：公益財団法人千葉市産業振興財団 TEL: 043-201-9504 e-mail: sangyosozo@chibashi-sangyo.or.jp

後援：千葉市、国立大学法人千葉大学